

2020年  
11月1日(日)  
オープン

13時 オープニングセレモニー  
13時30分 小檜山博氏の記念講演

滝上町が誇る作家、小檜山博氏の文学館が、  
滝上町文化センター2階にオープンします。

小檜山博氏から寄贈をいただいた、文学に関する作品やその他の資料を活用し、今後の滝上における「文学の拠点」となります。

展示の内容は、小檜山博氏の作品や文学資料、文学がもたらす交流の連鎖などをテーマとしています。

11月1日以降、通年で開館(午前10時～午後5時)しています。皆様のご都合に応じた好きな時間での、ご来場をお待ちしております。

### オープニング記念

小檜山博氏の記念講演会に参加を希望する皆様へ

オープニング記念講演会へ参加を希望する方は、事前の申し込みが必要となります。

【日時】 令和2年11月1日(日) 13時30分～14時30分

【会場】 滝上町文化センター大ホール(紋別郡滝上町栄町)

【入場】 無料

【応募方法】

・先着 滝上町内者50名、滝上町外者50名

・締切 10月16日(金)

・ハガキ・FAX・メールのいずれかで

①参加希望者全員の氏名

②代表者住所

③代表者連絡先電話番号

を明記のうえ、「滝上町教育委員会社会教育係」宛にご応募ください。

ハガキ：〒099-5692 滝上町旭町

滝上町教育委員会社会教育係

FAX：0158-29-3588

eメール：[syakyou@town.takinoue.Hokkaido.jp](mailto:syakyou@town.takinoue.Hokkaido.jp)

【入場制限】 新型コロナウイルス感染症対応として入場制限をしています。

講演会の会場に入れない場合は、文化センター第2・3研修室で、講演の様子を中継しますので、よろしければそちらでご覧願います。

【問合せ先】 滝上町教育委員会生涯教育課社会教育係 ☎ 0158-29-2111

滝上町文化センター2階に開設  
小檜山博文学館

小檜山文学を  
次世代に継承する



## 小檜山 博 (Kohiyama Haku)

1937（昭和12）年、北海道中雄柏（オシラネップ）に生まれる。夏と冬の気温の寒暖差が70度を超える滝上町の厳しい自然環境の中で、中学校時代までを過ごし、その経験が小檜山文学の原点となっている。

貧しい農家の育ちだったが、家族に支えられ苫小牧工業高校を卒業し、1965（昭和31）年北海道新聞社に入社して公務局活版部文選課で働きながら社内誌や同人誌の創作発表に力を入れ始める。

1961年から8年間、東京へ転勤し同人誌を主宰したりしたが、東京の環境が合わず体調を崩したりし、思うような活動はできなかった。

再び札幌勤務となり「札幌文学」「北方文芸」などを主戦とした文学活動を展開し、多くの受賞作を誕生させている。

1976（昭和51）年発表の「出刃」は、北方文藝賞を受賞し、芥川賞候補にもなった。1983（昭和58）年発表の「光る女」は、北海道新聞文学賞、泉鏡花文学賞を受賞し、1987（昭和61）年には映画化（監督：相米慎二、主演：武藤啓司）もされた。2003（平成15）年発表の「光る大雪」では、木山捷平文学賞を受賞した。

小檜山博氏は小説を書く一方で、多くのエッセイも書き続けてきた。「滝上」をキーワードとした数知れないエッセイは、小檜山博氏の人生論をもとにした豊富な話題提供の場となり、多くの読者の共感を呼んでいる。